

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1		・プログラム、課題など取り組みを分散することで児童の一箇所への集中がないよう配慮している。 ・日によるが自由遊びの部屋に子どもが多くいることがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1		・人員配置表を作成し、人員と児童の配置が適切になるよう配慮している。 ・指導計画書への各職員配置記入。 ・インカム等で常勤が随時指示出しをしている。 ・国の基準に対しては適切に配置されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	4	・車椅子、肢体不自由児への配慮は建物の構造上難しい。 ・階段を使わないと施設に入れない。廊下や部屋の境に段差がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1		・日々の終礼や月例会議、担当者会議などを定期的に行って、結果報告を行い、改善している。 ・指示書を用いて業務の効率化。終礼ノート掲示。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・アンケートを実施し、改善に努めている。 ・アセスメントシート、連絡帳コピーで保護者の意向を把握し、業務改善に活かしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			・ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5		・クレームが生じた場合は、職員会議をその日のうちに行い、対応に当たっている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・毎月の発達障害研究会やさくさくの会など研修の機会は確保されている。 ・掲示板やカレンダーに研修の予定などのお知らせがある。 ・外部講演会に多数出席している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		・支援計画作成時にアセスメントを行い作成し、モニタリングを通して更新を行っている。 ・保護者との情報共有を増やしている。

適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・新版K式発達検査、WISC-IVをスケールとして、毎日のケース会議により、応用行動分析による良い行動の強化を図っている。 ・気づきノートに毎日記入。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・月例会議による立案計画、各日の日案計画において、各曜日のプログラム担当者等が専門性をもって立案を実行している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日項目(内容)の違うプログラムを行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の課題を確保できる時間や、児童の状況に応じて課題の内容を変更している。 ・学習記録表と来所時間予想をすることで課題量を調整。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、両活動を適切に行っている。 ・日々指導計画書と定期的に支援計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時に常勤同士で、当日の担当、役割、人員配置を決定している。 ・現場にも貼り出し、イベント時など、特に細かく内容を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日終礼を行い、その日の反省点・個人の様子・課題等について、集団・個別での振り返りを話し合い、支援の変更を素早く行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・終礼の内容を会議記録表として記録し、振り返りに役立てている。 ・終礼ノート、気づきノートの記入・伝達に努めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、行っている。 ・定期的に支援計画を作成とサービス担当者会議を行っている。 ・必要なとき、いつでも支援計画を読むことができ、一人ひとりの支援の参考にできる。 ・保護者への計画の見直しと作成のやり直しを伝えていなかった。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		・参画しているつもりである。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	4		・情報共有が適切に行えている学校もあれば、行えていない学校もある。(学校の先生との時間の兼ね合いのため) ・学校の行事予定などについては保護者様より情報をいただく等により、把握している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5	3		・現状では医療的ケアが必要な児童の利用がないため。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4			・保護者や相談所を介しての連携はあるが、学校、幼稚園などと直接の連携は充分とは言えない。 ・一部の先生とは連携を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	7			・そのような事例はまだないが、その際には情報の提供用意は出来ている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3			・連携を行っている。 ・多数の研修に出席している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	3		・現在交流する機会は持っていない。 ・市のお祭りに出店する等、地域のイベントに参加している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		6	2		・参加できるような催しが無い。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				・連絡帳や送迎時の交流、面談の機会を活用して、情報共有、共通理解に努めている。 ・送迎時に保護者様にその日の活動を伝え、学校の様子を聞いている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	1			・さくさくの会を定期的に行い、ペアレント・トレーニング等、家族支援を行っている。 ・必要に応じて心理士に相談。心理士や言語聴覚士よりアプローチ等している。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1		・契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・その都度、臨床心理士との面談を設定したり、職員で検討した内容をお伝えしている。 ・専門家との面談、相談支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7			・「さくさくの会」を通して、遠足やランチ会を催し、保護者間の連携を図っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		・苦情の内容を記録し、責任者に報告し対応策を検討して速やかに対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・月間すまいる・きつず便りにて、保護者様に活動の概要を周知している。 ・HPのブログやLINEにおいても発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			・守秘義務の同意書提出により、徹底している。 ・会議の場にて、口頭により指導している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		・保護者様に口頭だけではなく書面や、資料を用いて分かりやすく伝えるよう配慮している。 ・教材、教具の工夫。 ・行事のしおりやスケジュールなど絵や写真を用いて分かりやすくしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2		6	・現在は行えていない。 ・地域住民のお祭り参画や、自治体活動に参加はしている。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	5	・職員の間では周知できている。保護者様へはお便りに掲載して周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	・年1回、定期的に避難誘導の訓練を行っている。マニュアルも作成している。 ・1週間通して訓練を行い、全員参加している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		・月例会議や発達障害研究会の中で研修を行っている。 ・委員会の設置。対応について伝えている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	5	・現在、身体拘束は行っていない。行う予定もない。 ・やむを得ない場合は強度行動障害者研修修了者にて対応する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3	・保護者様から頂いたアレルギーの情報をもとに、おやつに出すものの原材料の確認を二重チェックで行っている。 ・アレルギー個人カードを利用している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	・終礼時にヒヤリハットがあった場合は、記録し職員に連絡事項として周知している。 ・作成し、共有している。